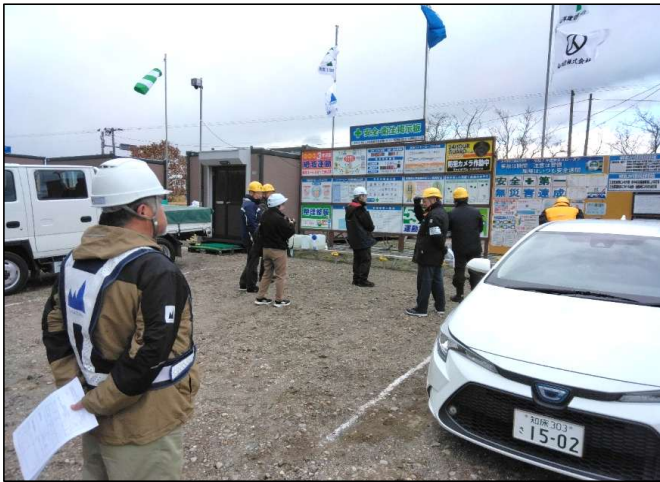


令和7年度 根室振興局農業農村整備事業労働安全パトロールを実施

【実施現場】

農道整備(高度化型) 大成零号地区 61工区 (別海町)



工事看板や現場事務所周りの点検

安全パトロールには、根室管内建設業協会から寺井会長（寺井建設(株)代表取締役）ほか4名、根室振興局からは農村振興課長、各工事係長など7名が参加しました。

現場において工事監督員から地区概要、高玉・山洋 経常建設共同企業体の現場代理人から現場管理状況の説明を受け、「保安対策」や「交通安全対策」など5つの点検項目について、現場及び現場事務所の書類等の点検を行いました。

令和7年11月7日（金）、根室振興局農村振興課が発注する工事現場において安全パトロールを実施しました。

工事現場を直接視察し、建設工事の安全確保及び労働環境の改善を図ることを目的として、毎年実施しています。

例年の取組として、より有意義なパトロールとなるよう、根室管内建設業協会のお力添え・ご助言もいただいております。



作業計画書や安全管理書類などを点検



橋台の鉄筋型枠作業での安全対策を点検

講評において、根室管内建設業協会の寺井会長からは、現場の整理整頓や、安全管理書類が整っていることを評価していただくと同時に、通勤時の交通事故防止を喚起いただきました。

農村振興課長からは「重機付近の安全確保や転落転倒事故の防止について、今後ともその維持に努め、工事完了まで気を緩めることなく安全管理の徹底を図っていただきたい」と、無事故・無災害での完成に向け働きかけました。

工事の繁忙期を迎え、現場での労働災害事故が多くなる時期となります。労働災害撲滅に向け、事業者はもとより、すべての関係者が一丸となり、今一度、安全衛生活動の原点に立ち返った総点検と労働災害防止の徹底が必要です。

農村振興課では、農業農村整備事業の計画的な推進のためにも、毎年度、各工事現場が無事故・無災害で終われるよう、より一層の安全対策や安全衛生教育等の取組を積極的に進めていく考えです。

